

小野地区は9町のうち7町に浮立保存会があります。毎年10月の金比羅まつりで、輪番で各町に伝わる伝統芸能を披露する慣わしがあります。発表の場に向けて世代を超えて練習することで町内の親睦が深まります。

世代間
交流

子どもは地域の
宝です♡



宗方町 子ども浮立



大人は6月～1か月間、7月の田祈祷の浮立奉納に向け、浮立の練習が始まります。夏休みには子供浮立の練習があり、伝統芸能の継承が行われています。



金比羅まつり

みんなで
練習頑張りました！！



小野地区は“お祭り男・女”が多く、金比羅まつりの他にも小野地区運動会や夏祭りなど地区の祭り、イベントが盛大に行われ、地域の絆・つながりが強い地域です。

今年の発表町は長野町でした

一昨年から宗方町が町内ラジオ体操を始め、それを語らん場で知った川内町婦人会の永尾さんが町内の歓送迎会で自治会長や老人会長の賛同を得て、地区懇談会や老人会定例会で呼びかけ、昨年からスタートされました！

世代間交流

宗方町ラジオ体操の様子



祖父母が孫と参加し、世代間交流

宗方町では一昨年から地域の教員の方の発案で町内会、子供会、老人会、消防団、浮立保存会などに声をかけて夏休みに町内ラジオ体操をスタート！

子供から高齢者まで30~40名程の多世代が集まっています。地域の繋がりを強めることで、災害時等『いざという時の助け合い』に繋がれば・・・という熱い思いで今年もソーシャルディスタンスを保ちながら実施されています。



川内町婦人会の永尾さんが**20年間**、毎月欠かさず発行している町内だより『**道草**』

川内町では「道草」で参加を呼びかけ、昨年の夏休みからお盆も雨の日も土日も毎朝6：30から公民館でラジオ体操を実施され、今年も実施されています。

